

教 科 国語

科 目 国語

授業科目	国語	単位数	4 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	中学3年	コース			
教科書	国語3 (光村図書)	副教材		光村の国語のワーク3	
授業概要	<p>話すこと・聞くこと・・・自分のものの見方や考え方を深め、目的や場所に応じて話したり聞いたりする能力を身につける。</p> <p>書くこと・・・論理的に書き表す能力を身につけ、文章を書くことによって生活を豊かにする態度を養う</p> <p>読むこと・・・情報を集め、効果的に活用する能力を身につけるとともに、読書によって自己を向上させる。</p>				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標		教 材
	1 学 期	深まる学び	詩の意味を考えながら朗読する。 優れた言語感覚を身につける。 言葉が作り出す広く深い世界を感じる。 俳句を創作し、読み味わう。 聞き取ったことを評価し、表現に生かす。		「世界は美しいと」 「握手」「学びて時にこれを習ふ」
		視野を広げて	自分と比較しながら作品を読み、生活の中で読書に親しむ。 人間、社会、自然などについて考え自分の意見を持つ。 論理の展開の仕方に着目して、文章の内容を読み取る。		「情報処理のレッスン」「情報の信頼性」 「漢字検定」 「思考のレッスン」 他
	2 学 期	言葉とともに	俳句の形式を知り、語彙の効果的な使い方や表現に即して情景や心情を想像する。 和語・看護・外来語の特徴や語感などを理解し、適切に使い分ける。		「俳句の可能性」「言葉の釣り糸を垂らす」 他
		状況の中で	詩に使われている表現効果について理解する。文学作品を読み、自らの生き方について考え深める。論理の展開について着目して、文章を推敲する。		「挨拶」「故郷」 「推敲～論理の展開を整える～」
	3 学 期	いにしへの心を受け継ぐ	歴史的背景に注意して読むことで古典に親しむ。歌集ごと比較し、心情や情景を想像する。名句名言を読み味わう。		「古今和歌集仮名序」「君待つと」「夏草奥の細道から」 他
		未来へ向かって	中学校生活を振り返ったり、将来を展望したりして、思いを手紙にまとめる。		「温かいスープ」 他

教 科 国 語

科 目 書 写

授業科目	書写	単位数	1 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	中学 3 年	コース			
教科書	中学書写（光村図書）	副教材			
授業概要	<p>・ 2 年生で学習したことをふまえ、漢字の行書とそれに調和する仮名文字の書き方を確実に修得する。</p> <p>・ 身の回りの表現から文字文化を知り、日常生活における実用的な書き文字において、行書の筆づかいを応用できる力を身につける。</p>				
授業内容 および 到達目標	単元	目標	教材		
1 学 期	・ 行書を深めよう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行書の筆遣いを復習し、点画の変化を改めて理解する。 ・ 「創造」を通して、連続する線を意識し特徴を捉えて書く。 ・ 身の回りの文字は、使われる目的に応じた工夫がされていることを理解する。 	教科書 P 8 8 ~ 9 6		
2 学 期	・ 行書と仮名を調和させて書こう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「栄光のかけ橋」を通して行書と仮名の調和のさせ方を理解する。 ・ 学習を活かし、おくのほそ道を体裁よく行書で書く。 ・ 文字が果たしてきた役割について考える。 	教科書 P 1 0 0 ~ 1 0 6		
3 学 期	・ 身の回りの多様な文字に関心を持ち、効果的に文字を書こう。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な表現による文字に触れる。 ・ 3 年間の学習を活かし、日常生活の書き文字に取り入れる。 	教科書 P 1 0 8 ~ 1 4 0		

教科社会

科目公民

授業科目	公民	単位数	4単位	履修形態	必修
履修学年	中学3年	コース			
教科書	東京書籍		副教材	ワーク	
授業概要	国民主権・基本的人権・平和主義について学習する。また、国会・内閣・裁判所のしくみと経済および財政のしくみ、平和と環境について学習する。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標		教 材
	1 学 期	第1章 わたしたちの生活と現代社会	現代社会とわたしたちの生活 わたしたちの生活と文化 現代社会の見方や考え方		教科書 ワーク
		第2章 人間の尊重と日本国憲法	人権と日本国憲法 人権と共生社会 これからの人権保障		教科書 ワーク
	2 学 期	第3章 現代の民主政治と社会	現代の民主政治 国の政治のしくみ 地方政治と自治		教科書 ワーク
		第4章 わたしたちのくらしと経済	くらしと経済 生産と労働 価格の働きと金融		教科書 ワーク
	3 学 期	第5章 地球社会とわたしたち	国際社会と世界平和 国際問題とわたしたち		教科書 ワーク
		第6章 よりよい社会をめざして	よりよい社会をめざして		教科書 ワーク

令和8年度 年間学習計画

科目名[数学(4単位)]

担当学級[中学3年A組(普通科)]

担当者[谷下智浩] 印

使用テキスト[中学数学3(日本文教出版)]

使用問題集[数学の問題ノート③(新学社)]

月	時間	単元	配当時間	指導の要点	備考
4	10	第1章 式の展開と因数分解 1. 式の展開 2. 因数分解 3. 文字式の活用 [問題演習] 第2章 平方根 1. 平方根 [中間試験]	6	単項式の乗法、除法、乗法公式、団体扱い 乗法公式を用いた因数分解、団体扱い 文章題を文字式で表す。 平方根の記号と意味の理解	中間試験の試験範囲は式の展開と因数分解とする。
5	8		5		
			2		
			2		
			5		
5	4	2. 根号を含む式の計算 [問題演習] 第3章 2次方程式 1. 2次方程式 2. 2次方程式の活用 [問題演習] [期末試験]	6	根号を含む式の四則演算、式の値、近似値と誤差 解、因数分解、平方完成、解の公式による解法 文章題を方程式を用いて解く。	平方根は単元テストを行い、期末試験は2次方程式を試験範囲とする。
6	15		3		
7	5		6 2 2		
9	12	第4章 関数 $y = ax^2$ 1. 関数 $y = ax^2$ [問題演習] [中間試験]	9	2乗に比例する関数、 $y = ax^2$ のグラフ、 y の変域と変化の割合 文章題、グラフと図形の問題	
10	5		4 2		
10	4	第5章 相似な図形 1. 相似な図形 2. 平行線と線分の比 3. 相似な図形の面積比と体積比 [問題演習] [期末試験]	6	相似比の活用、三角形の相似条件と相似の証明 平行線を用いた千分比の計算、中点連結定理 相似な図形の面積比と相似な立体の体積比	
11	11		6 3 3		
11	1	第6章 円 1. 円周角と中心角 [問題演習] 第7章 三平方の定理 1. 三平方の定理 2. 三平方の定理の活用 [問題演習] 第8章 標本調査 1. 標本調査 [問題演習] [学年末試験]	6	円周角の定理を用いた角度計算と証明、接線の性質を用いた作図と長さの計算 三平方の定理を用いた長さの計算、直角三角形の判定 特別な直角三角形の三辺の比、円の弦や接線の長さ、グラフ上の2点間の距離、立体図形の様々な長さを求める 標本調査の意義とやり方、標本比率を用いた母集団の推定	円は単元テストを行い、学年末試験は三平方の定理を試験範囲とする。
12	9		3		
1	14		3 4 3		
2	3		3 1		
2	3	補充問題	3		3月の公立高校入試に向けて、時間があれば、入試対策問題の演習を行う。
3	1	総合問題	3		

宿題について……問題集の指定した問題を次回までにノートにやる。
 次回の授業始めに2題ほどを代表者2名に板書してもらおう。
 その間に他の生徒の宿題をチェック。

定期試験について……記述式での出題。
 ①知識・技能については、用語、記号の確認と基本的活用を見る問題
 ②思考力・判断力・表現力については、応用力を見る問題
 ③主体的な態度については、簡単な作問を問う問題やテストに向けた取り組みの感想や反省などを書かせる問題

教科 理科

科目 理科

授業科目	理科	単位数	4 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	中 学 3 年	コース			
教科書	大日本図書 理科の世界 3年	副教材	新ワーク中学3年 好学出版		
授業概要	<p>小学校で学んだ理科の知識をもとに、実験・実習・視聴覚資料を活用して勉強をしていきます。自然現象や身近な生き物により強い関心が持てるようになります。また、自然環境の大切さを学びながら、自然保護活動にも力を入れます。</p>				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
1 学 期	単元 1 運動とエネルギー	運動の速さや向きなどについて学びます。実験や作図でその規則性について学びます。		ウイニング 顕微鏡	
	単元 2 生命のつながり	顕微鏡の扱い方を復習し、生物の細胞について学びます。また、遺伝の法則を理解できるよう、演習問題に取り組みます。		ビデオ、DVD を利用する	
2 学 期	単元 3 自然界のつり合い	自然環境はかけがいのないものであるということを学びます。			
	単元 4 化学変化とイオン	酸化や還元、化学変化の際に生じるエネルギーについて学びます。		プリントを 利用する	
3 学 期	単元 5 地球と宇宙	星座や太陽系について学びます。太陽の一生や宇宙の誕生についても学びます。		プリントを 利用する	
	単元 6 地球の明るい未来 のために	エネルギー資源の現状や未来について学びます。テーマごとにプレゼンテーションを作成し、発表します。			

教 科 保 健 体 育

科 目

授業科目	保健体育	単位数	3 単位	履修形態	○必修 ・ 選択
履修学年	中学 3 年	コース			
教科書	最新中学校保健体育（大修館書店）	副教材	最新中学校保健体育ノート（大修館書店）		
授業概要	<p>各種の運動の特性に応じた学びかたや安全の確保のしかたについて理解するとともに、自己の能力を高め、からだを動かす楽しさを味わうことができるように学習する。</p> <p>個人技術を高めより発展的な試合展開をする。</p> <p>保健分野では、健康、環境問題などについて学習し、学校生活を健康的に過ごしていける能力を高めていく。</p>				
授業内容	単 元	目 標		教 材	
および 到達目標	1 学 期	体づくり運動	体ほぐしの運動と体力を高める運動を行い、自己の体力に応じたトレーニングを行う。		バドミントン
		水泳	各泳法に適したフォームで泳ぐことができるようにする。各自の能力に合った目標タイムを設定し、記録向上に向けた練習を進める。		
		球技	ルールを理解し、より高度なゲーム展開ができるようにする。		
	2 学 期	陸上競技	短距離走及び長距離走をトレーニングしていき、新体力テストでの記録向上を目指す。		新体力テスト
		器械運動	柔軟性を高め、多様な技を組み合わせた演技をする。		マット運動
		運動やスポーツの魅力と学び方 心身の発達と心の健康	心の健康を保つために、欲求やストレスへの対処、健康と環境に対する知識を深める。		精神と身体の関係。 健康と環境との関係。
	3 学 期	球技	個人技術を向上させ、仲間との連携プレーを交えて試合を展開できるようにする。		サッカー
		ダンス	創作の質を高め、より高度なダンスで自己表現できるようにする。		創作ダンス
		武道	相手の動きの変化に応じた基本動作から、多様な技への連絡を用いた試合を展開できるようにする。		柔道

授業科目	音楽	履修学年	中学3年	
教科書	中学生の音楽2・3下 教育芸術社			
授業概要	曲想と音楽の構造を理解し、曲にふさわしい表現を創意工夫する。			
	音楽鑑賞し、その時代の生活や社会における音楽の意味や役割を考える。			
授業内容 および 到達目標	単元	目標	教材	
	1 学 期	曲想と音楽の構造との関わりを理解して合唱しよう。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容を理解し、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	校歌 花 My voice !
		音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう。	曲や演奏に対する評価とその根拠、社会における音楽の意味や役割について考える。	モルダウ(鑑賞) ボレロ(鑑賞)
		声や音楽の特徴を生かして、歌唱表現を工夫しよう。	言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解する。曲にふさわしい歌唱表現で歌う。	Hey Jude
	2 学 期	日本の歌のよさや美しさを理解して歌唱表現を工夫しよう。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容および曲の背景との関わりについて理解する。	花の街 花は咲く
		曲想を感じ取って器楽表現を工夫しよう。	楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解して、曲にふさわしい演奏を工夫する。	リコーダー
		日本の伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう。	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史を学ぶ。音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わう。	能と狂言
	3 学 期	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう。	曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫し合わせて歌う。	合唱曲

教科 美術

授業科目	美術		単位数	1単位	履修形態	必修○・選択	
履修学年	中学3年		コース				
教科書	光村図書 美術2・3下(美術の力)			副教材	日図協		
授業概要	中学3年生では、身近な生活や環境に関わりをもちながら作品作りをしていきます。						
授業内容	単元		目 標		教 材		
および	前期	①美術概論	①一年間の学習イメージをもつ。				
到達目標		②水墨画で鳥獣戯画を描こう (絵画 美術史)	①有名な絵巻物を知ることが出来る。 ②漫画の起源、鳥獣戯画で作品をつくる。		教科書、資料本 水墨画和紙 墨		
		③沈金ではし入れを作る (デザイン 工芸)	①日本文化の沈金を知る。 ②緻密な柄を作ることができる。		はし入れ ニードル		
		後期	④彫り進み版画 (版画 美術史 鑑賞) ゆい年賀状コンクール	①2027年 未年のデザインをする。 ②凸版、色の特徴を生かした世界をつくる。 ③彫り進み版画の手順を覚える。		版画用紙 水性インク 彫刻刀	
			⑤私学展ポストカード (素描 構成)	①私学美術展に応募する。 ②丁寧に制作する。		ポストカード	
			⑥デザイン (素描 構成)	①透視図法の技法を知る。 ②透視図法を使い風景デッサンする。		スケッチブック 鉛筆	
			⑦藍染 (工芸)	①藍の特性を知り日本の伝統に触れる。 ②クラスの作品を鑑賞し作品の良さを味わう。		藍染 ハンカチ	

教科 外国語 科目 英語

授業科目	外国語	単位数	5単位	履修形態	必修・選択
履修学年	中学3年	コース			
教科書	Here We Go! ENGLISH COURSE (光村図書)	副教材	キクタン Basic キクジュク中学英熟語 JOYFUL WORKBOOK ぎゅぎゅっと総まとめ プログレッシブ中学英和辞典		
授業概要	①2000単語以上使えるようにする。 ②リンキングやアクセント、発音に注意して音読をする。 ③5W1Hの質問に正しく答えることができる。 ④一つのトピックに対してクラスの全員がそれぞれの意見を述べるができる。 ⑤目的や場面、状況に応じて主体的に伝える内容を考え表現できる。 ⑥時制を正しく理解し、パラグラフエッセイを書くことができる。 ⑦辞書を使って、構文や熟語等を調べることができる。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	一 学 期	Unit ①～Unit ③	教科書では、文章から人物の経験や心情などを読み取るだけでなく、読んだ文章について、意見や感想を持ち発表する。文構造については、第一回実用技能英語検定に向けて過去完了形(had+pp)や仮定法、関係副詞などにも触れていく。 修学旅行に向けて、静岡紹介の英語のプレゼンテーションの作成をする	Here We Go! キクタン Basic キクジュク中学 ぎゅぎゅっと総まとめ JOYFUL WORK	
	二 学 期	Unit④～Unit⑥	教科書では、文章からそれぞれの意見の要点を読み取るだけでなく、読んだ文章について、感想や自分の意見を書くことができるようにする。 また、「ぎゅぎゅっと総まとめ」を使用し、中学校で学んだ文構造や文法を再確認する。 プレゼンテーションの発表を通して、英語で人に伝える力を養う。	プログレッシブ中学 英和辞典 多読	
	三 学 期	Unit⑦～Unit⑧	教科書からは、スピーチから話し手の一番伝えたいことを読み取り、また、今の自分の様子を伝えるスピーチをすることができるようにする。 最後の単元では、これまでに習った文構造や単語を駆使して自分の気持ちを伝える文を書くことができるようにする。		

教科 技術・家庭 科目 家庭

授業科目	家庭	単位数	1 単位	履修形態	必修・選択	
履修学年	中3年	コース				
教科書	「新編 新しい技術・家庭 家庭分野」 東京書籍	副教材		「技術・家庭ノート（家庭分野）」 正進社		
授業概要	生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術のかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。					
授業内容	単 元	目 標		教 材		
および 到達目標	1 学期	私たちの成長と家族・地域 (家族・家庭と地域)	自分の成長を振り返りながら、家族や地域の人々との関わりや子どもの成長について学ぶ。 自分と家族との生活を振り返って、自分の役割について考える。		教科書 ノート	
	2 学期	私たちの成長と家族・地域 (幼児の生活と家族)	幼児の遊び、食物、及び被服に関する学習を通して、その心身の発達に応じた生活について理解させ、幼児に対する関心を高める。 おもちゃ作りを通して、自分の作ったおもちゃを幼児がどのように扱うかを想像し、遊びの安全を考える。 子どものおやつ作りを通して、3食の食事ではとりきれない栄養を補う大切な役割があることを理解する。		教科書 ノート 調理実習 おもちゃ作り 絵本の読み聞かせ	
	3 学期	私たちの消費生活と環境	日頃の購入の仕方を振り返り、消費者としての適切な行動について理解する。 自分たちにできることを積極的に実践していく力をつける。		教科書 ノート	